

街なみ環境整備方針説明書

都道府県		福島県		市町村名	棚倉町	区域名	棚倉町歴史的風致維持向上地区
区域 現況	区域の概要		当地区は、棚倉城跡をはじめとした歴史的価値の高い建造物が所在し、町固有の歴史及び伝統を反映した活動が行われているが、人口減少の影響等により、歴史的風致の維持が厳しい状況であるとともに良好な景観が損なわれている場所も少なくない。そのため、歴史的建造物が集中する棚倉城跡周辺の城下町を中心として、車道・歩道的美装化や地区住民等の街歩きの拠点施設の整備が求められると同時に、町民等が街歩きをしたくなる環境構築と良好な景観形成が望まれる地区である。				
	道路の現況		棚倉城跡周辺や棚倉城下町地区の道路環境は、維持管理を行っているものの、歴史的建造物や周辺の景観と調和しておらず、良好な景観が損なわれており、城下町としての雰囲気을阻害している。さらに、町民や来訪者の散策環境も十分に整っていない。				
	公園等の現況		国指定の史跡である棚倉城跡には、亀ヶ城公園と多目的広場があり地域住民の利用はもとより観光客が訪れる観光拠点のひとつとなっている。また、周辺には時の鐘ポケットパーク、城跡ポケットパークがあり町民の憩いの場にもなっている。				
	地区住民のまちづくり活動の概要		町固有の歴史及び伝統を反映した活動は行われているものの、まちづくりのための住民組織の形成には至っていない。しかし、まちづくりに関する地区住民の要望等は多く、歴史的建造物周辺の環境整備が期待されている。				
区域の 整備に 関する 基本計 画	整備の目標		歴史的建造物が集中する棚倉城跡周辺の城下町を中心として、車道・歩道的美装化や地区住民等の街歩き拠点となり、交流・憩いの場としても活用可能な施設の整備等を行うことにより、町民や地域住民等が街歩きをしたくなる環境を整備するとともに歴史的な街なみ景観を形成する。				
	整備の時期		令和4年～令和11年度（第1期：令和4～令和8年度、第2期（予定）：令和9～11年度）				
	地区施設等の 整備に関する 基本事項	道路等	地区内の道路については、車道・歩道・水路の整備を行い、歴史的建造物や周辺の景観と調和した良好な空間を形成するとともに、町民や地域住民等が街歩きをしたくなる歩行空間を整備する。また、街路灯についても城下町の雰囲気を演出するデザインとすることで統一感を形成する。				
		その他	馬場都々古別神社門前地区に地区住民等の街歩きの拠点、交流・憩いの場として活用可能な場所を整備する。				
	住宅等の整備 に関する基本 事項	住宅	歴史的建造物の保存・整備を行い、歴史的建造物周辺については城下町の風情が感じられる景観形成を目指す。歴史的建造物のうち、民間所有で修理が困難な建造物については、修理に対する支援策を講じることで健全な状態を維持するとともに、所有者や管理者などと連携しながら良好な景観形成を図る。				
敷地							
その他の事項		本町の上位計画である「第6次棚倉町振興計画」や「棚倉町歴史的風致維持向上計画」に基づき、歴史的風致の維持・向上を図る。					